

2007 年度

科目名 乳幼児保健学	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 高井孝夫
授業テーマ 乳幼児の心身の健康についての科学的な基礎知識		
授業の概要と目標 乳幼児の身体発育と精神発達についての理解を深め、健康を保持するために必要な知識を保育の現場で役に立つかたちで持てるように学びます。生命の不思議に満ちた働きを科学的に理解し、生命を尊重する気持ちを持てるように学びます。また、乳幼児期にかかりやすい病気や起こしやすい事故と、その応急処置について学びます。		
評価方法 学期末に行うテストによって評価します。		
テキスト 新・小児保健 第11版	著者 今村榮一・巷野悟郎編著	出版社 診断と治療社
参考書 現在のところなし	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 講義の目的について・保健とは何 2. 身体の部位とその仕組み 3. 身体の発達 4. 身体の生理機能 5. 身体の運動機能 6. 精神の発達 7. 乳幼児の栄養 8. 生活習慣 9. 食事・排泄・睡眠 10. 入浴・衛生・衣服 11. 生活環境 12. 運動と遊び 13. 出生前の時期（妊娠と胎児期）の健康と異常 14. 周産期と新生児期の健康と異常 15. 前期テスト 16. 乳児期の健康と異常 17. 幼児期の健康と異常 18. 事故と応急処置 19. 感染症と予防注射 20. 食中毒・栄養障害 21. アレルギー性の病気 22. 消化器・呼吸器の病気 23. 循環器・血液の病気 24. 皮膚・泌尿器の病気		

25. 代謝・ホルモンの病気
26. へそ・運動器の病気
27. 眼・耳・鼻の病気
28. 精神・神経の病気
29. その他の病気
30. 後期テスト